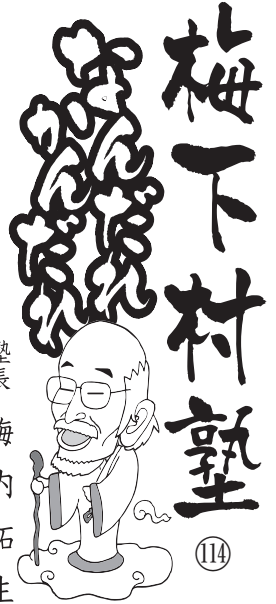


# 「森と水と命の惑星」国際会議

## ～地域と世界の心と魂を詠む～



塾長 梅内 拓生

(詩情と私情)

1980年代のソ連の崩壊に始まり、言論の自由と政治参加を求める風潮が世界を席卷し始めた。この風潮は現在では「アラブの春」に見られるように、中東で勢いが拡大している。

東アジアにおいては、中国の帝國的海洋進出による軋轢が生じている。言論と政治参加の自由を旗印にしている米国も国家情報機関が各国の情報への不正アクセスで大きな問題を投げかけている。私欲、利己、エゴというものは、人間の心が生んだものであり、時代と場所によりいろいろな姿を表している。仏教ではこれを煩惱と

地の底の深い力を受け入れて

(春 嵐)

佐々木せい子

漁師らは船を守りに浜目指す春の嵐の吹き渡る朝に

我が家に雀入り来て飛びまはる「工夫の使ひか

春近き午後

返 歌

春嵐漁師は船へ雀は軒へ

(夏をよぶ)

中村 光

はっとする美しきサラダの昼御飯母の香りが夏を呼ぶ部屋に

うつくしき五月の庭に紅つつじとげなき黄のばら庭動くなり

返 歌

庭つつじ夏を呼ぶなりサラダイチゴ

「青春の詩情 大船渡第一中学校文化祭 2012年秋」

(雨と一中祭)

大雨の降る中響く合唱のみんなの声はどこまでもつつへ

中1・男子

一中祭感動の雨感謝の涙

中2・女子

秋雨に消されぬ言葉輝いて

中2・女子

秋雨に打たれ負けずと

一 中 生

中3・男子

秋雨の音打ち消して合

わせ歌

保護者

大雨に響く歌声一中祭

中3・女子

秋雨をつつみこんだり

一 中 唱

「文芸部の会話」

一中祭の熱気は雨にも負けなかったね!

中3・男子

雨のリズムに歌詞が響いて心にしみて来たわ!

中2・女子

題目の(雨と一中祭)

と返句は合唱が雨をつつみこんで、新しい響きを生み出している世界をいつているんだなあ!

中1・男子、中3・女子

老熟の詩情は「いぶし銀」の味わいがあり、青春の詩情は人類を越え地上の全ての命の息吹に呼応するものがあります。それは煩惱を満たすための独占欲の理を越えて、生きるものの魂をよびおこすための詩情の交換であると思います。

(東海新報記事から)

7月2日(火)の第1面に「地域熱」供給の実現へ エネシフ気仙 初の勉強会住田町で」が掲載されている。住田町に豊富にある森林資源の活用と保全を視野に入れた地域文化、教育、政治、経済への展望が熱心に話し合われたと報道されている。この活動は住田町で前町長から現町

同日の第1面の「世迷言」では中国の共産党政治が、一握りのエリートの特権のために、国全体の自然の活用と保全の視点を欠いて、しゃにむに利権あさりを進めてきた付けが国と国民の首を絞め、近隣諸国への利権の侵略のもとになっていると読みとれる報道をしている。

「老熟の詩情と青春の詩情」は旧気仙郡から世界に向けて発信すべきメッセージである。明、遠方より来るあり、亦楽しからずや、学びて思わざれば即ち陋し、思いて学ばざれば即ち殆うし、古代中国の論語の教えがよみがえってくる。

長に引き継がれている、息の長いものである。

住田町のこの活動は、旧気仙郡の他の市町村との協力体制を構築し、早急に世界に発信する価値があると思

う。